

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	3
	令和	6年 2月13日
	午前・午後	2時 2分

議会名	令和 6 年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 21 番	春山 敏明	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1、人口減少等を踏まえた市有施設等のあり方について (1)佐野市行財政改革指針について	<p>①(P2 中段)本市の将来展望(市独自推計)の視点となる年を令和 22 年(西暦 2040 年)とした理由を伺います。</p> <p>②(「市有施設等のあり方に関する基本方針」P59)平成 27 年度から令和 2 年度までの「3. 施設縮減の実績」以降の令和 3 年度と 4 年度、更に令和 5 年度の集計済みまでの各年度実績と、その 9 年度分の合計を伺います。</p> <p>③(P4 の 2 行目)「佐野市行財政改革指針」には、2014 年を基点に 40 年先の市有施設の「建て替えや大規模改修に係る費用」として 2,194.9 億円、年換算で 54.9 億円とあるが、あれから 10 年が経過した現時点の費用総計と、30 年後までの年換算費用額を伺います。</p> <p>④(P2 のグラフ)「佐野市人口ビジョン改定版」の「人口推計」グラフより、令和 22 年(西暦 2040 年)の「生産年齢人口」は 52,579 人とあり、現在に近い令和 7 年 2025 年が 63,519 人とあり、10,940 人減少すると試算できる。そこで「市税</p>		

<p>(2) 市有施設等のあり方に関する基本方針について</p>	<p>等の減収」をどの程度と見ることができるか伺います。</p> <p>⑤(P13 の下の囲み)「佐野市行財政改革指針」には「歳出超過分を5つの基金から繰入で対応すると、令和8年度に財政調整基金が枯渇する」とあるが、その根拠について伺います。</p> <p>①(P4)市有施設等のあり方に関する基本方針の「策定の目的」について伺います。</p> <p>②(P45)「5. 将来施設更新費用」における「①市有施設の前提条件」の1つに「平成25年度(2013年度)時点で既に大規模改修及び建て替えの時期を迎えているものについては、試算時単年度では、費用が集中することになるため負担を分散軽減できるように、平成26年度(2014年度)から平成35年度(2023年度)の10年間に割り当てます。」とあります。そこで、次の令和6年度(2024年)からの10年間の計画について伺います。</p> <p>③(P50～52)「第5章、市有施設等のあり方を見直す基本的な考え方」の「建物系市有施設と土木系インフラ施設」の基本方針のいずれも最後の⑧と④には「既存計画の適宜見直し」とあることから、その実績と今後について伺います。</p> <p>④(P52)「市有施設等のあり方を見直す基本的な考え方」の「2. 実施方針」の(2)「維持管理・修繕・更新等の実施方針」の中にある「地元町会へのコミュニティ施設の譲渡や地域団体への指定管理者制度の導入を進めるなど、市民主体の維持管理を進めます」について伺います。</p>
----------------------------------	---

<p>(3)新西中学校区における6町会の市と地区と町会との位置付け・関係について</p>	<p>①通学区域町会が明らかになったが、新たに既存学区から替わる6町会個々への対面での説明は行っているのか伺います</p> <p>②(P6)「市有施設等のあり方に関する基本方針」の「6.市有施設の地区別分類」の配置図は、地区内の各町会位置と名前を入れ、誰が見ても一見して分かる大きさにすべきと考えるが如何か伺います。</p> <p>③(P12)「人口の状況」の「地区別人口の将来推計」のうちの「西地区人口の将来推計」について伺います。</p> <p>④(P57)「第7章、これまでの取組実績」の「2.施設類型別の基本方針」より「(2)社会教育系施設」において、「公民館・集会所については、コミュニティ活動の範囲を踏まえた機能の統合や周辺市有施設との多機能化を図ります」として、約2年が経過していますので、その実績を伺います。</p>
--	--